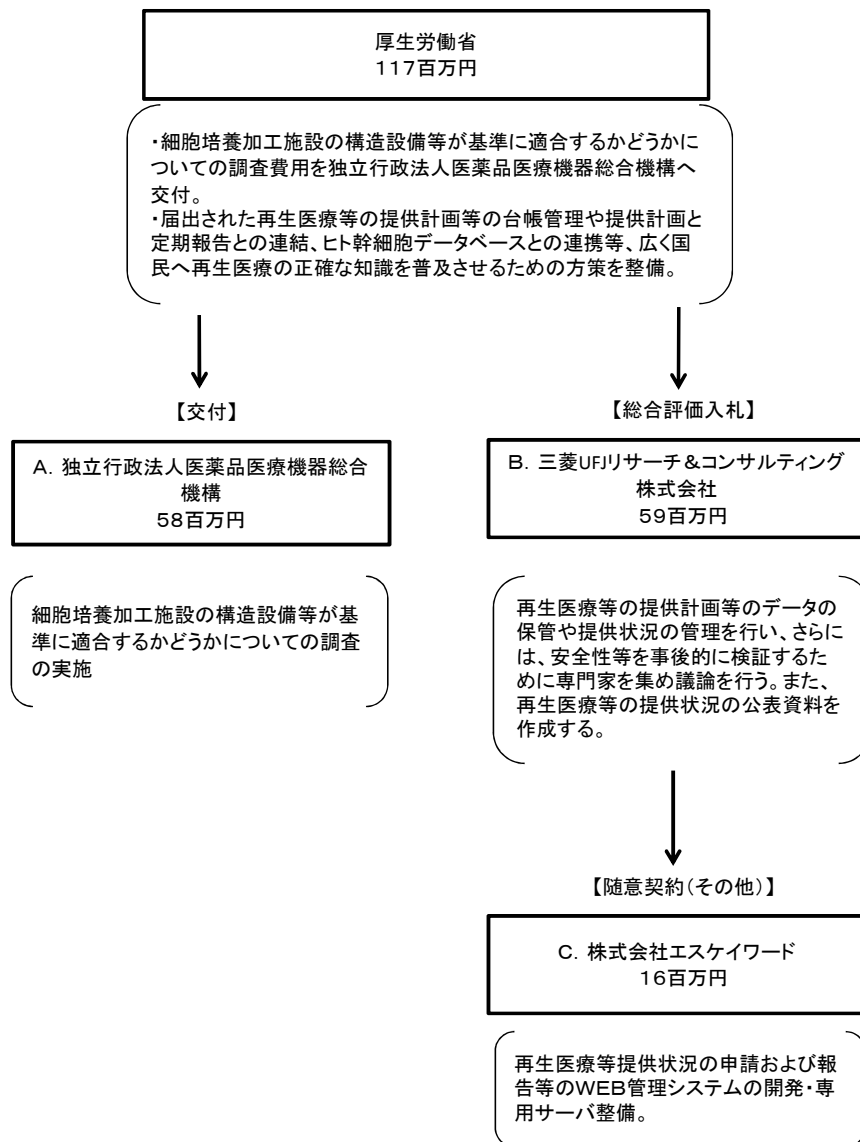


政策評価、経済・財政再生アクション・プログラムとの関係	政策施策		施策大目標8 革新的な医療技術の実用化を促進するとともに、医薬品産業等の振興を図ること(施策目標I-8-1)											
	測定指標	定量的指標						単位	25年度	26年度	27年度	中間目標 -年度	目標年度 28年度	
		再生医療等安全性確保法において新たに届出された再生医療等提供計画(臨床研究に限る)の件数					実績値	件	-	-	集計中	-	-	
							目標値	件	-	-	15	-	前年度以上	
	本事業の成果と上位施策・測定指標との関係													
	各種書類の作成を支援するポータルサイトの構築及び運営を行うことにより、細胞培養加工施設や認定再生医療等委員会、再生医療等提供計画に係る許認可及び届出の迅速化を図り、再生医療の実用化に向けた研究を推進することができる。													
	経済・財政再生アクション・プログラム	改革項目	分野:	-		-								
		(第一階層) KPI	KPI (第一階層)						単位	計画開始時 -年度	27年度	28年度	中間目標 -年度	目標最終年度 -年度
								成果実績	-	-	-	-	-	-
								目標値	-	-	-	-	-	-
達成度								%	-	-	-	-	-	
(第二階層) KPI		KPI (第二階層)						単位	計画開始時 -年度	27年度	28年度	中間目標 -年度	目標最終年度 -年度	
							成果実績	-	-	-	-	-	-	
							目標値	-	-	-	-	-	-	
							達成度	%	-	-	-	-	-	
本事業の成果と改革項目・KPIとの関係														
-														
事業所管部局による点検・改善														
国費投入の必要性	項 目						評 価	評価に関する説明						
	事業の目的は国民や社会のニーズを的確に反映しているか。						○	再生医療は迅速な実用化のため、国が主体的に取り組むよう求められており、国費を投入するべき。						
	地方自治体、民間等に委ねることができない事業なのか。						○	再生医療は迅速な実用化のため、国が主体的に取り組むよう求められており、民間にゆだねることはできない。						
	政策目的の達成手段として必要かつ適切な事業か。政策体系の中で優先度の高い事業か。						○	再生医療は迅速な実用化のため、国が主体的に取り組むよう求められていることから優先度が高い。						
事業の効率性	競争性が確保されているなど支出先の選定は妥当か。						○	総合評価入札を利用するなど、競争性を確保しながら支出先を選定しているところではあるが、今回一者応札となったため、入札辞退者に辞退理由を伺うなどヒアリングを実施し、公告期間の延長及び入札の候補者となりうる事業者積極的に声をかけを行う等、次回入札に向け対策を講じてまいりたい。						
	一般競争入札、総合評価入札又は随意契約(企画競争)による支出のうち、一者応札又は一者応募となったものはないか。						有							
	競争性のない随意契約となったものはないか。						無							
	受益者との負担関係は妥当であるか。						○	当該事業の実施に必要な経費のみを予算計上している。						
	単位当たりコスト等の水準は妥当か。						○	当該事業に必要な経費のみを対象としており妥当である。						
	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。						○	必要最低限の経費のみを支出している。						
	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。						○	事業内容の達成のために必要な経費のみの計上となっている。						
	不利用率が大きい場合、その理由は妥当か。(理由を右に記載)						-							
事業の有効性	その他コスト削減や効率化に向けた工夫は行われているか。						○	必要のない作業を行わないよう、事業者とは事業の方向性等について定期的に打ち合わせを行っている。						
	成果実績は成果目標に見合ったものとなっているか。						○	想定を超える成果実績となった。						
	事業実施に当たって他の手段・方法等が考えられる場合、それと比較してより効果的あるいは低コストで実施できているか。						○	国が主体的に取り組むことにより、再生医療の迅速な実用化を図ることができるため、効果的である。						
	活動実績は見込みに見合ったものであるか。						○	見込みを超える実績となった。						
関連事業	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。						○	法律に規定する認定等に関する業務において活用している。						
	関連する事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担を行っているか。(役割分担の具体的な内容を各事業の右に記載)						○	類似事業では、ヒト幹細胞の情報データベースの構築、再生医療実用化研究実施拠点の整備、細胞培養加工施設の許可に係る調査、法律に基づき厚生労働省に提出された再生医療等の提供計画等の台帳管理及び検証等を実施しており、本事業とは役割が異なるため、適切な役割分担となっている。						
	所管府省・部局名	事業番号	事業名											
	厚生労働省医政局	230	ES細胞・iPS細胞臨床研究指針対策費											
	厚生労働省医政局	234	ヒト幹細胞情報化推進事業											
	厚生労働省医政局	237	再生医療実用化研究実施拠点整備事業											
点検・改善結果	点検結果	平成27年度は、再生医療安全性確保法における再生医療等提供計画の提出に関する経過措置期間が終了したことから、件数が急激に増加した。今後についても、順調に増加していくと考えられることから、ポータルサイトの運営が必要不可欠である。また、細胞培養加工施設への現地調査についても、見込み以上の件数となりながらも、無事調査を行うことができた。												
	改善の方向性	今年度の再生医療等提供計画の件数の急増については、法律の経過措置期間が終了したものに起因するが、見込みを大幅に超える件数が提出されていることから、再生医療の実用化に向けて効果が上がっていると考えているため、引き続き当該事業を継続するとともに、今後とも適切な執行に努めて参りたい。												

外部有識者の所見							
行政事業レビュー推進チームの所見							
所見を踏まえた改善点/概算要求における反映状況							
備考							
関連する過去のレビューシートの事業番号							
平成22年度	-	平成23年度	-	平成24年度	-		
平成25年度	-	平成26年度	新26-022	平成27年度	240		

※平成27年度実績を記入。執行実績がない新規事業、新規要求事業については現時点で予定やイメージを記入。



資金の流れ
(資金の受け取り先が何を行っているかについて補足する)
(単位: 百万円)

費目・使途 (「資金の流れ」においてブロックごとに最大の金額が支出されている者について記載する。費目と使途の双方で実情が分かるように記載)	A.独立行政法人医薬品医療機器総合機構			B.三菱UFJリサーチ&コンサルティング株式会社		
	費 目	使 途	金 額 (百万円)	費 目	使 途	金 額 (百万円)
	人件費	人件費	22	人件費	研究員人件費	33.4
	その他	事務所借料、光熱費等	11	委託費	株式会社エスケイワード	15.8
	繰越金	次年度繰越	25	賃金	パート・アルバイト費用	1
				雑役務費	PC調整・管理費	0.8
				旅費	ワーキンググループ委員交通費	0.2
				諸謝金	ワーキンググループ委員謝金	0.2
				その他	一般管理費、消費税及び地方消費税	8
	計		58	計		59.4
	C.株式会社エスケイワード			D.		
	費 目	使 途	金 額 (百万円)	費 目	使 途	金 額 (百万円)
	人件費	人件費	16			
	計		16	計		0

支出先上位10者リスト								
A.								
	支 出 先	法 人 番 号	業 務 概 要	支 出 額 (百万円)	契約方式	入札者数 (応募者数)	落札率	一者応札・一者応募又は競争性のない随意契約となった理由及び改善策 (支出額10億円以上)
1	独立行政法人医薬品医療機器総合機構	3010005007409	細胞培養加工施設の構造設備等が基準に適合するかどうかについての調査の実施	58	-	-	-	
B								
	支 出 先	法 人 番 号	業 務 概 要	支 出 額 (百万円)	契約方式	入札者数 (応募者数)	落札率	一者応札・一者応募又は競争性のない随意契約となった理由及び改善策 (支出額10億円以上)
1	三菱UFJリサーチ&コンサルティング株式会社	3010401011971	再生医療等の提供計画等のデータの保管や提供状況の管理を行い、さらには、安全性等を事後的に検証するために専門家を集め議論を行う。	59.4	総合評価入札	1	93%	-
C								
	支 出 先	法 人 番 号	業 務 概 要	支 出 額 (百万円)	契約方式	入札者数 (応募者数)	落札率	一者応札・一者応募又は競争性のない随意契約となった理由及び改善策 (支出額10億円以上)
1	株式会社エスケイワード	3180001042277	再生医療等提供状況の申請および報告等のWEB管理システムの開発・専用サーバ整備	16	随意契約(その他)	-	100%	-

国庫債務負担行為等による契約先上位10者リスト

	ブロック名	契約先	法人番号	業務概要	契約額 (百万円)	契約方式	入札者数 (応募者数)	落札率	一者応札・一者応募又は競争性のない随意契約となった理由及び改善策 (契約額10億円以上)
1		-	-	-	-	-	-	-	-